

層
だ
雲
よ
峡
り
ビ
ジ
タ
ー
セ
ン
タ
ー

< 雲 海 ~ 7 月 >

雲海発生条件としては、季節は春(または秋)、時間帯は夜明け前から早朝にかけて、気象条件は夜半に低気圧が通過して湿度が高くなったときで、十分な放射冷却があり無風状態の時に発生します。具体的には、放射冷却によって地表面・空気が冷やされ、無風になることで冷えた空気はその場に溜り続け、さらに空気中の水分が霧となり雲海が発生します。場所は、主に盆地や山間部とされています。下界からは雲一面ですが、山頂など高所からは雲海として観察できます。また、今年は高山植物の「花付き」がよく黒岳八合目周辺から頂上直下にかけて「ウコンウツギ」が大群落となりました。

【写真：雲海のニセイカウシュッペとウコンウツギ～黒岳九合目周辺】

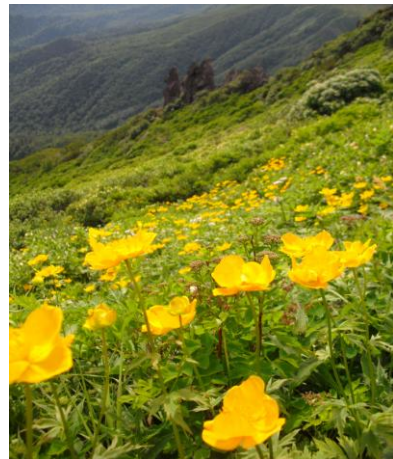
*** 花の黒岳～今年の高岳は高山植物の花付きが良い年です！
黒岳周辺の高山植物を一部ご紹介します。**



チシマツガザクラ～雲の平



イワブクロ～北海沢



チシマノキンバイソウ～黒岳9合目



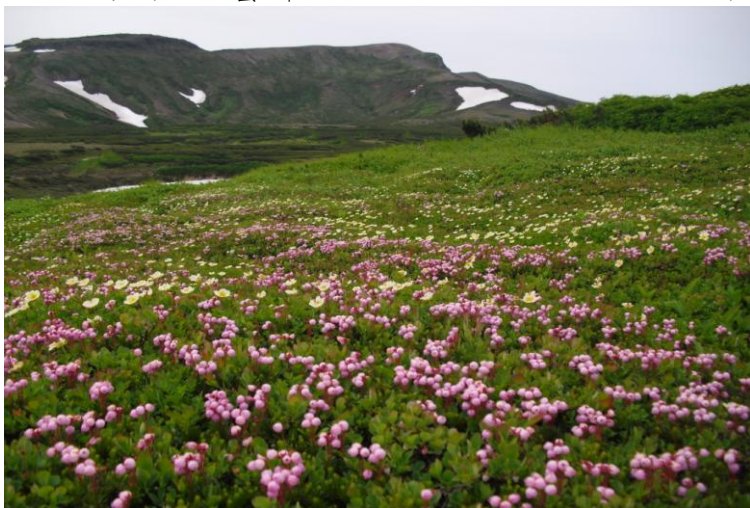
チングルマ～雲の平



コマクサ～黒岳山頂



イワウメ～ボン黒岳



エゾノツガザクラ～雲の平



キバナシクナゲ～雲の平



チングルマ～黒岳石室



エゾツツジ～ボン黒岳

*** オオアカゲラ繁殖確認**

6/17 オオアカゲラの繁殖を確認しました。春先に交尾を目撃、その後餌を咥えながら飛行している姿も目撃していましたが・・・。

巣は、アカゲラなど他のキツツキ類に比べ 10m 以上もある高い位置に巣穴を掘るためその確認に時間を費やしました。巣穴の中には、二匹の雛が確認できましたが、内一匹はかなり成長しており、給餌の回数も頻繁で、セミや幼虫類を与えていました。数日後には巣立ちと思われませんが、観察すること自体が難しい鳥で、繁殖まで確認できたことは大変めずらしいことです。

6/19 巣立ちとなりました(上川町)



*** 旅鳥：ジョウビタキ繁殖・巣立ち確認**

数が少ない旅鳥：ジョウビタキが、6/2 に鳥類標識員によって繁殖が確認されました。4 月後半に飛来し、5 月半ばから人家の軒下に巣を構え給餌する姿が目撃されていました。そして、6/3 午前 8 時近辺に巣立ちとなりました。北海道での繁殖例は 1983 年に遡りますが、「繁殖報告例」としては道内 2 番目となります。無事に育ってくれることを願っています。(層雲峡)

尚、その後 6 月 20 日には上川町でもジョウビタキの姿が確認されました。



ジョウビタキ(雄)



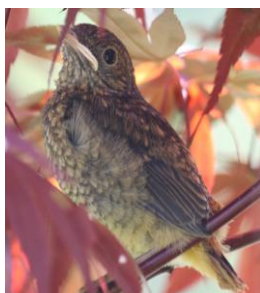
ジョウビタキ(雌)



虫を咥え巣へ～



給餌する雌



巣立ち雛

観察会のおしらせ



【三国山山頂から見た分水嶺(手前稜線)と表大雪山】

■ 分水点登山 ～ 三国山 (片道約3K)

【日時】8月19日 9:00～14:00

【内容】日本海、太平洋、オホーツク海に流れ込む日本唯一の分水点を紹介します。

【募集】15名

★★観察会は事前申し込みが必要で★★

★★詳細についてはお問合せください★★

しきものカレンダー

5月			6月		
5/26	カワセミ、旅鳥ジョウビタキつがい 繁殖か? ジュウイチ、キビタキ	層上	6/22	ベニマシコ雌抱卵中	層
5/28	エゾハルゼミ、ヒグマ(浮島林道上部)、熊糞、アカハラ	上	6/25	チゴハヤブサ2羽	層
5/29	ツツドリ、アオバト	上	6/25	ギンザンマシコ、ナキウサギ、ノゴマ、ホシガラス カヤクグリ、ウスバキチョウ、ルリビタキ	黒
5/30	イカル、アオダイショウ、オオイチモンジ チゴハヤブサつがい(昨年5/15)	層上	6/27	仔ギツネ	層
5/31	ケラ	上	6/20	仔ジカ、ジョウビタキ上川町にも・・・、シマリス	上
			6/21	エゾライチョウ雛、熊糞、エゾタヌキ	上
6月			7月		
6/1	エゾリス、エゾシロチョウ幼虫多数 エゾライチョウつがい	層	7/1	クマゲラ雄	層
6/1	オオアカゲラ繁殖か?	上	7/3	ウソ雌幼鳥	黒
6/2	コマドリ、ウグイス、サメビタキ、ヒガラ、シマリス ノゴマ、ピンズイ、カッコウ、ホシガラス	黒	7/4	エゾユキウサギ	赤
6/2	層雲峡陸方でジョウビタキ繁殖・鳥類標識員確認 ジョウビタキ～1983年上土幌町糠平で繁殖確認。以後道内繁殖例なし	層	7/5	コエゾゼミ	層
6/3	ジョウビタキ巣立ち、巣立ち雛確認 オオイチモンジ、ルリタテハ	層	7/6	エゾリス車に轢かれる、ヒガラ幼鳥、オオイチモンジ	上
6/5	コノハズク鳴き声	上	7/10	ギンザンマシコ、カヤクグリ、ホシガラス、ナキウサギ	黒
6/6	アオバトつがい、国道39号アオダイショウ カラスに 襲われる	上	上川/層雲峡・気象		
6/7	国道39号エゾシカ轢かれる	層	6/26 日没時太陽柱(サンピラー)		
6/7	ギンザンマシコつがい、ノゴマ、ホシガラス	黒	黒岳・気象		
6/10	仔ギツネ、シマリス、ピンズイ、ウソつがい	上	5/26 九合目ベンチ出る 昨年より約1m積雪少ない ボン黒～ウラシマツツジ、コメバツガザクラ早くも開花		
6/11	ベニマシコ、キセキレイ幼鳥	上	5/26 五合目～七合目間降雪有		
6/11	キベリタテハ	層	5/29 遅咲きチシマザクラ開花(昨年6/8)～五合目		
6/14	ギンザンマシコ、ナキウサギ、ノゴマ、ホシガラス ピンズイ、ウスバキチョウ	黒	6/7 五合目チシマザクラ満開		
6/16	ムクドリ大群200羽、ベニマシコ、カワセミ	上	6/7 七・八合目標柱露出(周りは全面雪)		
6/16	エゾシロチョウ羽化	層	6/14 昨年比、融雪二週間程度早まる(赤岳は三週間程度)		
6/17	オオアカゲラ繁殖確認	上	6/19 二合目倒木：一合目～五合目登山道通行禁止		
6/18	エゾオコジョ	緑	7/2 笠雲(強風)		
6/19	オオアカゲラ巣立ち、コチドリ卵、エゾライチョウ雛	上	7/3 北鎮岳分岐下雪渓 雪解けは進んでいるが昨年並みの 200m弱の大きな雪渓が残る		
			7/10 黒岳登山道消雪 昨年比一週間早く		
			7/16 北鎮岳分岐下雪渓50m強に減少(昨年比約△50m)		
			観測地：上～上川・層～層雲峡・黒～黒岳・緑～緑岳・赤～赤岳		
			カレンダー期間：5/26～7/25		



7/1 クマゲラ



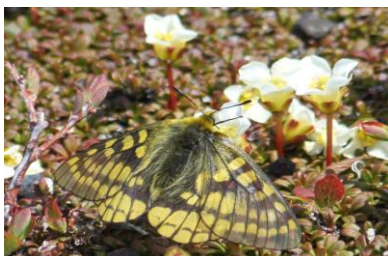
6/21 エゾライチョウ雛



7/10 ギンザンマシコ



6/27 仔ギツネ



6/14 ウスバキチョウ



6/18 エゾオコジョ

発行：大雪山国立公園

層雲峡のついで

TEL 01658-9-4400 / fax 01658-9-4401

アドレス <http://www.sounkyovc.net/> アドレスが新しく!!

開館 6月～10月/8:00～17:30無休・入館無料

11月～5月/9:00～17:00月休(祝祭日翌日)